

# 和幸学園通信

10号

平成24年6月発行

## 心が動き涙が出ました。

今月は演芸週間で、バイオリンやお琴の演奏、よさこいの演舞に皆さん感動されていたようです。バイオリンを演奏して下さった吉野さん。10曲程、演奏して下さいましたが途中、バイオリンの音色に感動され、涙を流される方もいらっしゃいました。演奏に合わせて、手拍子するO様を見て、にっこりとほほ笑まれたT様。その光景を見て、涙腺がぼろぼろになったのはこの私です。心が温かくなります。お琴の伴奏に合わせて、沢山の歌をうたい、テンポの良い曲ではI様と踊りました。よさこいでは踊りの迫力と素晴らしさに沢山の方々が終始、涙で見えておられました。年々、涙腺が弱くなっている私も皆様のいつもと違う表情に感動し通してでした。

## 人・花・心

今年、和幸学園では中庭に野菜畑を作りました。敷地をブロックで囲い、黒土を入れました。そこには、S様からいただいたジャガイモの種芋を植え、3種類のトマトとかぼちゃ、さやいんげん、オクラなどを皆様にお手伝いいただき、苗を植えているところです。そうそう、珍しさのあまり、落花生の苗が売っていたので初めて挑戦することにしました。和幸園の玄関前には木の樽に花の寄せ植えをし、ひまわりの種を植えていただきました。車椅子から身を乗り出し、一生懸命にお花を植えて下さったS様。車椅子から立ち上がり、職員に抱えられながらも、手を懸命に伸ばし苗を植えて下さったT様。皆さん、畑仕事が本当にお好きなんです。思うように体が動かなくても、本当に一生懸命に作業して下さいました。ありがとうございます。それから、沢山ののお花も持ち寄って下さいました。ご協力ありがとうございました。そして、これからも園芸活動は続きます。和幸学園、中等科の皆様、今年もがんばりましょう！

## ピカピカになりました。

6月から来て下さっているボランティアさんが、車椅子や歩行器を磨いて下さいました。時間をかけ、細かなところまで、割りばしや串を使ってきれいに仕上げして下さいました。本当にありがたい事です。大切にに使わせていただきます。

うらへ…

## しぼり染め体験しました。



6/14に7名の利用者様と職員がしぼり染めの体験をしました。屋代様のご指導の下、布をひもで縛り、特殊な液に漬け、洗ってからひもを切ってほくと、あら、不思議？素敵な模様が浮かび上がり、素敵なショールができました。今年度中にあと3回、屋代様のご指導により、陶芸やしぼり染めの体験を予定しております。ただし、材料費など1回につき1,000円かかります。日程が決まりましたらお知らせしますので、興味のある方はご参加下さい。

## かぼちゃのその後・最終回

残念なお知らせです。皆様にお伝えしてきた「かぼちゃのその後」ですが、とうとう枯れてしまいました。ひんなことから、芽を出してくれたかぼちゃでしたが約半年、頑張って育ててくれました。雄花と雌花があること。一本のつるに雄花と雌花がつく事。雌花は花の根元が膨らんでいるということ。沢山のことを学びました。残念ではありましたが新しい畑にもかぼちゃを植えますのでこちらでまた成長を見守りたいと思います。

## 6月・7月の予定

6/23(土) オカリナ演奏(日程変更になりました)

6/25～6/30 6月のお誕生会

6/25(月)・6/28(木) 清水さん(テイサービスの元運転手さん)歌謡ショー

7/23～7/28 7月のお誕生会

7月の行事は八紘学園(月寒東)菖蒲園の見学を予定しています。

詳細は後日お知らせします。

和幸園テイサービスセンター 主任相談員 日野 直美